



### 「親しめるパンケ川の整備を」 ワークショップを開催

まちの駅「アウル」で行われたパンケチュウベシナイ川の活用を考えるワークショップ。

同川岸に花を植える活動を続けている「Love!パンケ」(辻野浩代表)の主催で、土現が計画している親水公園をより町民が親しめるものにするためのアイデアを募ろうと行われました。

参加した約40人の町民は、まず、同川を実際に見学した後、5グループに分かれて、活用方法を議論しました。「つりなど川遊びができる川」「花があるきれいな川」などの活発な意見が出されました。(7月16日)

### イベント盛りだくさん!! “とうべつSUNキューフェスティバル”

町商工会主催で10回目を迎えた「SUNキューフェスティバル」が白樺公園とまちの駅「アウル」を会場に開かれ、3,800人の来場者が各種イベントを楽しみました。

アウルでの「YOSAKOIソーラン踊り」・白樺公園での「当別太鼓」でオープニングし、「当別中学校吹奏楽部による野外演奏会」・「幼稚園・保育園児綱引き大会」・「丸太切り大会」・「長靴なげ」など開催のほか、フリーマーケット・飲食コーナーや花の販売などの出店にぎわいました。

9チーム(各10人)が参加した園児綱引き大会は、一生懸命綱を引く園児以上に力を込めて父母が応援していました。丸太切り大会では、2名が台に置かれた丸太がずれないように必死に抑えながら、ノコギリを入れいち早く切断しました。(7月13日)



広報誌で紹介した写真を希望者に提供します。  
●お申し込み●  
秘書課広報広聴係 ☎ 3-3069へ



### 小雨のなか、ファミリー農園でいちご摘み

毎年ジャガイモの土寄せと併せて行い、会員の皆さんに好評の「いちごまつり」がファミリー農園(青山奥)で開かれました。  
小雨の降る中、親子連れなど約800人が参加。  
寒暖の差がある青山特有の気候でより甘みの増した真赤ないちごを摘み、味わっていました。

いちご摘みの後は自分の畑の土寄せに汗を流したり、ジンギスカンコーナーや動物ふれあいコーナーで楽しんでいました。

(6月29日)





### 当別幼稚園が「七夕祭の会」

同園の園児(71人)は、地域とのふれあいに元町町内会を歩きました。提灯を手に、「ろうそくだせ、だせよ。ださないとひっかくぞ・・・」と歌って歩き、近所の方々から飴やお菓子をもらって満足げでした。(7月4日)

### 一足早く七夕を楽しむ

### 全久寺で「七夕コンサート 2003」

地元で楽しめるコンサートを開いている、全久寺の七夕コンサート。

今年は、アカペラグループの「こころや」の見事なハーモニーと、全盲のアマチュアバンドグループ「スマイル4Beat」の心に響く演奏に、会場も惜しみない拍手を送っていました。(7月6日)



### 老人ホームで開園祝賀会

昭和47年7月に開園した町立養護老人ホーム「長寿園」は、31回目の開園祝賀会を開きました。同ホームは、延べ人数で366人が入園し、現在は49人の方が、穏やかに園生活を送っています。

祝賀会にあたり、泉町長は、「これからも元気に活発に活動してください」と挨拶しました。入所者全員は囀託医の富岡医師の音頭で乾杯をし、特別メニューの献立でお祝いしました。(7月1日)



### ぬくもり感じる 手づくり作品を展示

「あえ～る」で開催された「スタンドグラス・陶芸・袋物・パッチワーク作品展」。

「夢を手から」をテーマに、サークル活動や近所の仲間、個人で作り上げたそれぞれ80点ほどの自慢の作品を展示していました。今回の展示は、趣味を通じて知りあった仲間同士が作品を持ち合っでの開催。

スタンドグラスは、鮮やかな色のスタンドやウインドウペンダント、陶芸は深い味わいのあるコーヒーカップ、袋物は着物や帯をリサイクルして作ったバック、ひと針ひと針丁寧に縫い上げたパッチワークなどが所狭しと並んでいました。

(7月16日)



### 少年野球大会に熱い声援

町子ども会育成連合会主催の少年野球大会が10チーム約150人の参加で開催されました。会場の当中グランドと阿蘇少年野球場では、小・中学生が白球を



追う真剣な姿と好プレーに父母らの応援も熱が入りました。決勝戦は、太美寿・虹の子連合チームとスターライトチームの対戦で、4対4の末最終回到太美寿・虹の子連合チームが得点を入れてサヨナラ勝ちする大接戦を展開しました。(7月20日)